

# 新発田市議会報告

一般質問の要旨(12月16日)

質問（渡辺）

適正規模校の二葉小学校を廃校とし外ヶ輪小学校に統合する必要はない。統合すれば、教室数が足りず、外ヶ輪小学校を増築しなければならない。二葉小学校の体育館は新しく建て替えたばかりである。無駄な二重投資は避けるべき。二葉小学校の耐震化数値は市内の学校で一番低い。子供たちの命に関わる問題。二葉小学校の建て替えを提案する。

答弁（市長）

適正規模校同士の二葉、外ヶ輪両校の統合案は賛同する方もいる半面、納得できない方も多い。保護者や地区住民から意見や要望をいただいている。説明不足や誤解もあるので、両校の保護者、地区住民の皆さんと充分協議を重ねるよう指示をした。

答弁（教育長）

将来的な児童数や耐震化の問題などを勘案し又、一中学校区の範囲内統合を行うことを将来像の統合パターンとして示した。

二葉小学校区の説明会では、統合に理解を示される声がある一方、適正規模同士の統合への疑問や耐震化要望、統合による通学、地域の衰退といった不安の声が多い。今後とも結論を急がず、丁寧な話し合いに努め、目指す方向に進んでまいりたい。



質問（渡辺）

小中一貫教育について「望ましい教育環境」の実現方法もあるが、今後の検討について伺う

答弁（教育長）

「中一ギャップ」解消に向け多くの成果が上がっている。各中学校区で小中の連携計画を充実させ小中一貫した指導を進めたい。

先例となる川東地区の統合小学校に於いても重要な位置づけである。

小中一貫教育に期待している。

質問（渡辺）

T P P（環太平洋経済連携協定）が新発田市経済に及ぼす影響について、伺う

答弁（市長）

関税の撤廃を柱に、多国間の自由貿易協定である。

国際競争力のある産業や海外での需要拡大に余地のある産業にあっては新たなビジネスチャンスなるが、農業や食品加工産業、並びに雇用などには計り知れない打撃となる。当市に於ける具体的な経済試算はしていません。今後も園芸作物による複合営農の推進や営農組織などの育成、農作物の高付加価値化など、真に「足腰の強い農業」を目指し、農業と地域が再生し、明るい展望を持って生活できる政策を進めて行きます。